

北海道

(株)北海道クボタ

共創と進化で、
北海道農業を支える人を支え続ける

私たち北海道クボタは、農業機械の販売や整備、酪農施設及び関連機器を通じて、北海道の農業を支え続けてきました。
広大な大地に広がる各地域に根差し、生産者一人ひとりと向き合いながら、課題に寄り添うことを何より大切にしています。
農業の現場には地域ごとに異なる悩みや条件があり、その一つひとつに向き合い、最適な形で力になることが私たちの役割です。
近年の農業は、担い手不足や高齢化、気候変動、作業の高度化など、大きな変化の中にあります。
こうした状況に対し、私たちは単なる機械の提供にとどまらず、生産者と課題を共有し、ともに解決へと歩む存在であり続けたいと考えています。
現場で本当に求められているものは何かを考え、地域の農業に合った支援を積み重ねることが、北海道の農業の未来につながると信じています。
その一つが、ロボット農機や ICT を活用したスマート農業の推進です。データを活用した営農支援システムをはじめ、新しい技術は農業の可能性を大きく広げています。
しかし、技術は導入するだけでは価値になりません。現場で使いこなされ、日々の営農に役立ってこそ、本当の力になります。
私たちはその実現に向けて、地域に寄り添いながら伴走し続けています。また、道内各地に広がる拠点ネットワークと整備体制によって、農業を止めないための基盤も支えています。
変化の時代において価値を生み出すのは、最終的には「人の力」です。
現場に寄り添い、相手の声に耳を傾け、技術を理解し、地域の実情に応じて最適な提案を行う。
その積み重ねが、農業の未来を形づくっていきます。チームで支え合いながら、一人ひとりが経験を重ね、成長し続けられる風土も、私たちの大切な強みです。

代表取締役社長
道信和彦

会社情報
は Web へ

〒063-0061 北海道札幌市西区西町16-1-1
問合せ先：011-661-2491

広島県

(株)サタケ

食を支える技術は、未来を動かす力に。
130年の挑戦と革新で、世界の食文化に貢献する。

私たちサタケは、「食」を支える企業です。中でも人類の主食である米・麦・トウモロコシといった穀物に特化し、その収穫後の加工工程を技術で支えてきました。創業以来磨き続けてきた精米・選別・加工の技術は世界150カ国以上へと広がり、本年、私たちは創業130周年という大きな節目を迎えました。130年にわたり連綿と受け継がれてきたのは、お客様のために技術を磨き続けるという変わらぬ姿勢であり、その積み重ねが今日のグローバル展開へとつながっています。
農業機械の分野において、サタケは収穫後の「品質を高め、価値に変える」工程を担っています。穀物を安全で美味しく食べられる状態へと仕上げる――その工程は決して目立つものではありませんが、食卓の安心と豊かさを支えるうえで欠かせない役割です。日々の食事の中で、実はサタケの機械を通ったお米や食品を口にしている方は非常に多く、「知らず知らずのうちに誰もが関わっている」と言っても過言ではありません。私たちは食の最終価値をつくる「食のエッセンシャルカンパニー」として社会に貢献しています。
その根幹にあるのが技術開発力です。日本初の動力式精米機に始まり、無洗米製造装置や光選別機など、世界初・業界初の技術を次々に生み出してきました。単なる機械をつくるのではなく、「食の品質をいかに高めるか」という本質に向き合い続け、穀物加工の全工程を一気通貫で支える体制を築いています。
また、こうした挑戦を支えているのが、人を大切にする企業風土です。早くから働き方改革に取り組み、残業削減や週休3日制、社内保育室の整備など、多様な人材が力を発揮できる環境づくりを進めてきました。これは「会社をとり巻くすべての人々を幸せにする」という理念の具現化でもあります。
強いリーダーシップがあった創業家社長の時代と違って、生え抜きの従業員から社長になった私は、「企業は人なり」だと思っています。会社を動かしているのは、現場で働く従業員です。トップダウンではなく、従業員と対話を重ねながら、一人一人が自ら考え行動できる会社にしてと思っています。
これからの社会において、食の安定供給はますます重要性を増していきます。サタケは穀物加工技術を軸に、世界中の食を支える存在として進化を続けます。技術によって社会課題の解決に挑みたい、世界で価値を生み出したい――そのような志にとって、大きな可能性が広がるフィールドであると考えています。

代表取締役社長
石本徳秋

会社情報
は Web へ

〒739-8602 広島県東広島市西条西本町2-30
問合せ先：082-420-8501

東京都

(株)ISEKI Japan

現場の課題に向き合い、
強い経営基盤づくりを推進し、
日本農業の未来を切り拓きます。

株式会社 ISEKI Japan は 2025 年 1 月に国内の販売会社 7 社と井関農機株式会社の子会社を統合し、新たな体制でスタートしました。
国内農業では、担い手不足や高齢化、農地集約による経営規模の拡大など、大きな構造変化が進んでいます。
当社はこれらの課題に対応した農業機械の提供を通じ、食を支える社会基盤の維持に貢献しています。
また、農業機械の提供にとどまらず、作業効率化や営農を支援する各種ソリューションなどハード・ソフト両面から生産現場を支援しています。
さらに当社は農業用施設を設計・施工する施設事業やコイン精米事業など農業に関わる多様な事業を行っています。
当社の最大の強みは「人」です。各地域には製品と農業に誇りを持つ営業・サービス担当者を配置し、日々技術を磨いておりま
社員一人ひとりが専門性を高め、成長できる環境づくりを目指し、研修制度やサポート体制の充実にも力を入れています。
新たな体制のもと、お客さまのニーズを追求し、課題の本質を見極め、日本の農業を支えています。
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-3-14
問合せ先：03-5604-7770

代表取締役社長
石本徳秋

会社情報
は Web へ

静岡県

静岡製機(株)

日本の「食」を支える
技術を、静岡から。
創意と挑戦で切り拓く、
農業の未来。

静岡製機は1914年の創業以来、110年以上にわたり、穀物乾燥機や農産物低温貯蔵庫といった農業・産業現場を支える機械づくりに邁進してきました。私たちが提供するの、自然の恵みを人と社会に役立てる「いつくしみの技術」です。
現在、日本の農業は担い手不足や気候変動など、かつてない変革期にあります。私たちはこれらの大きな課題を「技術で解決すべき挑戦」と捉えています。企画・開発から製造、販売、アフターサービスまで自社一貫体制で行うからこそ、現場の切実な声を迅速に形にし、日本の「食」の基盤を支え続けることができるのです。
当社の社是である「創意を発掘し 社会に進歩と安定を。」この創業の精神は、今の時代にごそ真価を発揮します。静岡から全国へ、そして世界へ。食の生産を支える誇りと責任を胸に、私たちは最新のテクノロジーで農業の可能性を広げ、持続可能な社会の実現に尽力してまいります。

社長室 室長
鈴木弘憲

会社情報
は Web へ

〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300
問合せ先：0538-23-2000

埼玉県

(株)関東甲信クボタ

若い力で新しい
農業の未来を！

当社は、「日本の台所」「農業の大市場」である1都9県で、クボタ農業機械の販売・サービスを展開し、関東甲信地域の農業を支えたいという熱い思いで事業に取り組んでいます。
特に、KSAS（クボタスマートアグリシステム）の普及を通じた「スマート農業の提案」でデータを活用した農業の推進、「アフターメンテナンスの強化」により、農作業の大切な時間を止めないよう努め、農家の皆様生産性向上に貢献すべく取り組んでいます。
日々、青空の下でも、雨の中でも、炎天下でも、寒風の中でも、緑豊かで美味しい空気の田園や畑の中で、農家の皆様と共に「地域農業を守る」べく働く。それが関東甲信クボタです。
近年は、「チーム営業」へのシフトも進め、「働き方改革」にも取り組み、さらに、充実した「研修体系」を整え、人材育成では全国トップを目指します。
元気の仲間とともに、新しい農業の未来を創り続けています。

代表取締役社長
冠 康夫

会社情報
は Web へ

〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-2-36
問合せ先：048-767-3521

岩手県

和同産業(株)

「人の役に立ちたい」
「想いを形にできる会社です。」

和同産業は除雪機や草刈機などを、企画から設計・製造・販売まで一貫して行う製造メーカーです。除雪機では業界トップ（自社調べ）の生産台数を誇り、技術力には自信があります。本社が岩手県ということから社員自らが除雪作業の大変さを知っており、「どのような機能があれば便利か」を形にしています。
社是である「縁ある人々の幸福を実現する」ため、安心して長く働ける環境づくりに力を入れています。勤務日は日勤のみで、営業職以外の転勤はありません。週休2日（日曜日、土曜日は会社カレンダー）をベースとして、2026年度の土曜出勤は年間3回のみです。さらに、入社後すぐに付与される「誕生日特別休暇」や、6ヶ月経過後の有給休暇（10日付与）など、充実した休暇制度で社員の生活をサポートしています。
最近では、つらく大変な草刈り作業を自動で行うロボット草刈機も自社開発・生産し、様々な分野で活用いただいております。今後も「人の役に立ちたい」との想いを形にすることを目指します。

代表取締役社長
三國卓郎

会社情報
は Web へ

〒025-0035 岩手県花巻市実相寺410
問合せ先：0198-24-3221

長野県

松山(株)

この国の「食づくり」を
終わらせない。

私たちは松山株式会社【Niplo】は、農業用作業機メーカーです。1902年の創業以来100年以上にわたり、常に農業現場に寄り添い、機械の性能向上と作業効率化を追求してきました。
これからの農業現場に求められるのは、単なる「機械」ではなく、「よりスマートで柔軟なソリューション」です。豊富な実績とノウハウを活かし、生産者の声をダイレクトに反映し、誰でも安心して使える次世代インプラメントをお届けしてまいります。
私たちは、日本の「食づくり」を絶やさない。
人口増加と気候変動という大きな課題の前で、食料の安定供給を支えるのは、まさに農機の進化です。Niploはこれからも、「もっと効率的に、もっとスマートに」を合言葉に、農業を支える人々の未来とともに耕し続けます。
また、当社は福利厚生の一環で子育て支援を充実させています。2025年は育休取得・復帰率は男女とも100%。育児短縮勤務も導入しております。
子育てはもちろん、あらゆる事情の社員が働きやすい環境を整えています。

代表取締役社長
松山信久

会社情報
は Web へ

〒386-0497 長野県上田市堀川1515
問合せ先：0268-42-7500

宮城県

(株)南東北クボタ

お客様の「食」と
地域の『農業』を支えます！
お客様の「食」と地域の『農業』を支えます！

南東北クボタは株式会社クボタのグループ会社として、山形県・福島県・宮城県の3県で事業を展開しています。当社が扱うのは、農業を効率的に行えるようにアシストするあらゆる農業機械です。
トラクター、田植機、コンバインといった大型機械をはじめ、運搬車や草刈機など幅広い製品ラインアップでお客様の多様な営農ニーズにお応えします。
また、アフターサービス体制の強化にも力を入れており、修理・点検はもとより、小さな悩みや不具合、営農相談にも地域を知り尽くした営業担当とサービススタッフがじっくり対応していきます。
当社では、『スマート農業』の普及に取り組んでいます。そのひとつが、農業経営支援システム「KSAS（クボタスマートアグリシステム）」です。大規模化が進みつつある農業現場において、スピーディーな情報共有と作業効率の向上を図ります。
農業機械の販売会社として、50年に渡り地域に向き合ってきた当社は、これからも技術と知識を地域の農業とお客様のために惜しみなく発揮していきます。

代表取締役社長
富田健一

会社情報
は Web へ

〒981-1221 宮城県名取市田高字原182-1
問合せ先：022-384-0678

茨城県

(株)諸岡

大地に挑み
技術で応え
未来を動かす。

諸岡は1958年の創業以来、「道なき未知を切り拓く」という考えのもと、ゴムクローラー式不整地運搬車をはじめとした独自技術で建設・林業・農業・災害復旧など幅広い分野の現場を支えてきた機械メーカーです。未整地や泥濘地など過酷な環境でも高い走破性を発揮する製品は、社会インフラの維持や災害時の迅速な対応に貢献し、国内外で評価されています。
当社の強みは、自社開発から製造までを一貫して行う体制にあります。現場の声を反映し、若手社員も設計や改良に関わりやすい環境が整っています。年間休日125日や毎週水曜日のノー残業デーなど、ワークライフバランスの向上に努めており、安心して働ける環境の中で、やりがいや社会への貢献を実感できます。
また、海外展開にも積極的に取り組み、世界各地のインフラ整備や災害復旧に携わり、グローバルな視点で社会課題の解決に取り組んでいます。挑戦を歓迎する風土と風通しの良い職場環境の中で、社員一人ひとりが主体的に行動し、「人の暮らしと地球の未来を技術で守る」というビジョンのもと成長できる企業です。

代表取締役社長
諸岡 昇

会社情報
は Web へ

〒301-0031 茨城県龍ヶ崎市長兵衛新田町358
問合せ先：0297-66-2111

福岡県

(株)オーレックホールディングス

世の中に
役立つものを、
誰よりも先に。

1948年の創業以来、乗用・自走式草刈機を中心とした農業機械の開発・製造・販売を手掛け、日本の農業を支えてきたオーレックグループ。農業機械メーカーとして、“世の中に役立つものを誰よりも先に創る”という想いのもと、独創性と機能性を追求した製品は国内外で高く評価され、欧州をはじめ世界各地の農業現場で活躍しています。
近年はスマート農業や有機農業、カーボンニュートラルなど社会課題の解決にも注力し、「有機農産物普及業」という新たな事業領域にも挑戦しています。研究開発職の社員自らが農家を訪れ、現場を“体感”しながら新しい製品づくりにつながるなど、現場主義を大切にしています。
平均年齢35歳と若手が多く活躍する活気ある環境も特徴で、「勉強好き」と「前向きさ」を持つ人財が、世界の農業と未来を支えるものづくりに挑戦し、色々な価値観を持った人財がそれぞれの場所で活躍できるような働き方の実現や学びのサポートをさらに進めてまいります。
〒834-0195 福岡県八女郡田川町日吉548-22
問合せ先：0943-32-5002

代表取締役社長
今村健二

会社情報
は Web へ

埼玉県

(株)吉川機械販売

「所有の時代」から
「レンタルの時代」へ

株式会社吉川機械販売は、95年の歴史を持つヨシカワグループの一員として首都圏を商圏とするレンタル会社です。長年、培ってきた経験・信頼を強みに、重量物の運搬、掘削、整地、基礎工事など幅広い分野に対応し、当日配送から予約配達までお客様の合わせたサービスを提供しております。
私たちの仕事は、機械を貸すだけではありません。お客様に安全・安心に機械を使っていただけるよう、日々の点検やメンテナンスを大切にしています。こうした地道な取組が、お客様の信頼に繋がりと、現場を支える大きな力になっています。
今後DXが進展していく中で、メンテナンスや修理は人の技術や想いが不可欠です。レンタルという仕組みを使ってお客様の「コスト」「プロセス」「リスク」をイノベーションすることによってフォーカスし、社会貢献をしていくことをモットーとしています。
人を大切にしながら、会社と社員と一緒に成長していくことを目指している会社です。

総務部
遠藤 滋

会社情報
は Web へ

〒335-0031 埼玉県戸田市美女木6-1-32
問合せ先：048-421-2271

栃木県

(株)スズテック

農家様の
ニーズに応え、
その先へ

弊社は、農業機械の開発から製造、販売までを一貫して手がける、独自の自社ブランドを持つ開発型企業です。主力商品である水稻用播種機は国内トップシェアを誇り、栃木県から「フロンティア企業」、経済産業省から“地域未来牽引企業”に認定されるなど、確固たる実績と安定性を有しています。
弊社の最大の魅力は、ものづくりを通して日本農業の省力化に貢献できる点です。近年は野菜農家の作業負担を軽減する新商品開発にも注力。さらに農機メーカーとしては異色の大豆生産を34年続け、横浜中華街で国内トップシェアを誇るなど、既存の枠にとらわれない柔軟な挑戦が続いています。社内では各種資格の取得補助をはじめ、社員の誕生会やサークル活動への一部助成など、コミュニケーションを大切にする温かい風土が根づいています。性別に関わらず個性や能力を発揮できる職場として“きらり大賞”も受賞。今年で80周年を迎え、100年企業を目指す抜群の安定環境のなかで、安心して長く活躍できる環境が整っています。

代表取締役
鈴木直人

会社情報
は Web へ

〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地44-3
問合せ先：028-664-1111

東京都

(株)丸山製作所

誠意と挑戦で
食と環境の
課題解決

創業130年を超え、ポンプ・エンジン技術を基盤に、農林業・産業・防災の幅広い分野で製品を展開し、「自然と調和し、人と地球が笑顔あふれる世界」を目指しています。社会インフラを支え続ける東証スタンダード上場企業です。
最大の魅力は、歴史に甘んじない革新性。現在はドローンや自動走行などA I ・ I C T を駆使したスマート農業に挑戦し、人手不足という深刻な社会課題の解決へ進化を続けています。さらに、優れた技術力は国内に留まらず、世界中へ届けるグローバルなフィールドが広がっています。
社は「誠意を以て人と事に當（あた）ろう」の通り、社内には誠実で真面目な社員が多く、若手も安心して最前線で活躍できる育成風土が根付いています。仕事に打ち込む時は全力で取り組み、プライベートも大切にメリハリのある文化も特徴です。確かな安定性と、社会を劇的に変えるダイナミズム。ものづくりへの熱い想いと誇りを胸に、国内外の高い信頼を背景に、これからも笑顔あふれる世界を創造し続けます。

代表取締役社長
内山剛治

会社情報
は Web へ

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-4-15
問合せ先：03-3252-2271

関東甲信クボタ修正版_0616nouson07.indd 7

2026/06/16 10:40:42